



ぎのわん 市議会だより

第66号

平成20年3月10日発行

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号

電話(098)893-4411(内340)

印刷/有限会社 大創



建てかえにより新しくなった 宜野湾保育所

平成18年度一般会計 歳入歳出決算を全会一致で認定!

十二月 定例会

第三三六回宜野湾市議会定例会は、十二月五日から十二月二十六日までの二十二日間の会期で開かれました。
今期定例会は、平成十九年度一般会計補正予算(第六号)をはじめ、平成十九年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第三号)など、二十八件の議案等が審議されました。

定例会の経過

会期十二月五日～十二月二十六日

本 会 議	
十二月二十六日 各常任委員会の審査報告及び採決。 補正予算六件、認定五件、その他十六件。	十二月十三日～二十五日(六日間) 二十四名の議員による一般質問 (三ページ以下参照)
十二月十七日 決議案一件表決	十二月十一日(二日間) 十日・十一日(総務・建設・経民)における議案審査
十二月五日 会期の決定及び提出議案九件(八ページ参照)の提案説明	十二月七日 提出議案に対する議員の質疑、常任委員会への審査付託
十二月五日 西海岸地域の開発に関する特別委員会	十二月七日 基地特別委員会
十二月三日 議会運営委員会	十二月十一日 基地特別委員会
十二月二十日・二十一日 議会運営委員会	十二月十四日 議会運営委員会

十二月定例会 主な議案の審議経過

平成十八年度一般会計
歳入歳出決算について

審査においては、市営住宅使用料の徴収について、来年から民間に委託して専門的に行う方法も検討していることや平成二十年度からはスクー
ルカウンセラーの補助的位置づけとしての相談員を市内全小中学校に配置していきたいとの説明がなされており
また、空き店舗対策や雇用支援の状況、税収の確保などについても多くの議論がなされ
全会一致で認定されました。

意見書

今定例会に議員より提出され、いずれも原案どおり可決し、各関係機関に要請いたしました。

- ◆ 割賦販売法の抜本的改正に関する意見書
- ◆ 公契約における公正な賃金・労働条件の確保に関する意見書
- ◆ 道路財源の確保と道路整備の推進に関する意見書
- ◆ 米軍CH-53D型ヘリと部隊の普天間飛行場への配備に関する意見書

一般会計補正予算(第六号)
七千三百万円余を可決

主な補正項目としては、生活保護事業費(七千四百万円余)、大山七号道路改良費(一千九百万円)などの内容です。
審査においては、大山七号道路改良事業の進捗状況や今後の事業内容、屋外劇場施設の保守点検や財政調整基金繰入金の内容、低入札価格調査制度、さらにごみ処理委託、自治会財産のあり方などについても多くの議論がなされ、全会一致で可決されました。

未成年者の飲酒防止に関する宣言決議

沖縄県における未成年者の飲酒による補導者数は、平成十九年度上半期全国一位という不名誉なものになっている。本市においても、去った十月に女子中学生十四人が補導されるなど極めて憂慮すべき深刻な状況にある。地域・家庭・学校・関係機関・団体等との密なる連携のもと、未成年者の飲酒を防止する社会づくりに率先して取り組むことを宣言する内容となっており、全会一致で可決されました。

事故同型ヘリと部隊の
配備に対する
抗議決議を可決

定例会最終日(26日)に、名城宏議員ほか九名の議員から、「墜落事故から三年余、事故機と同型のヘリが飛行再開したことは、市民の生命を軽視するものであり、断じて容認できるものではない。」として、①居住地域上空での飛行・訓練の中止②外来機の飛来を一切禁止③新たな航空機及び部隊の配備を中止④飛行場の早期返還を強く求める趣旨の抗議決議並びに意見書が提出され、全会一致をもって、それぞれ可決されました。

市議会の活動状況(平成19年分)

1. 定例会・臨時会の開催等について

区分	会期日数	本会議日数	一般質問日数	傍聴人数	
定例会	3月定例会	30日間	15日間	6日間	58人
	6月定例会	19日間	9日間	6日間	22人
	9月定例会	19日間	8日間	5日間	50人
	12月定例会	22日間	9日間	6日間	77人
	小計	4回	90日間	41日間	23日間
臨時会	3回	3日間	3日間		2人
年間合計	7回	93日間	44日間	23日間	209人

2. 各委員会の会議日数等について

委員会名	内 訳	委員数	委員会開催日数		
			会期中	閉会中	合 計
総務常任委員会		9人	12日間	6日間	18日間
建設常任委員会		9人	10日間	1日間	11日間
経済民生教育常任委員会		9人	10日間	5日間	15日間
議会運営委員会		10人	11日間	8日間	19日間
基地関係特別委員会		10人	2日間	1日間	3日間
西海岸地域の開発に関する特別委員会		10人	1日間	5日間	6日間



米軍基地 普天間飛行場

第三三七回臨時会

平成二十年一月二十一日に招集された臨時会において、在沖米海兵隊員によるタクシードライバー襲撃事件に対して、「米軍人・軍属に起因する事件、事故等の発生は米軍基地を抱える本市においては、日々大きな不安と脅威を感じながらの生活を強いられており、今回の凶悪事件は断じて許せるものではない」として、①被害者への完全補償、②米軍人・軍属の綱紀粛正及び隊員教育の徹底を図ることを趣旨とする抗議決議並びに意見書が全会一致で可決されました。

第三三八回臨時会

平成二十年二月十五日に招集された臨時会において、米兵による女子中学生暴行事件に対して、「度重なる抗議、要請に対し、米軍の事件・事故に対する綱紀粛正などの取り組みの实效性が全くみえない。」として、①被害者と家族への謝罪及び誠意を持った対応、②一層の綱紀粛正及び実効性ある施策を講じること③基地の整理縮小及び海兵隊の兵力削減を行うことを趣旨とする抗議決議並びに意見書が全会一致で可決されました。

叙勲受章

元市議会議員の宮城仁政氏(宜野湾区)が長年の市政発展への地方自治功績により、旭日単光章を受賞されました。おめでとうございます。



宮城仁政氏

議会日誌

- 平成二十年(一月)
- 15日 基地関係特別委員会(16日)
- 16日 大阪府交野市より視察
- 18日 議会運営委員会
- 21日 第三三七回臨時会
- 23日 福島県会津若松市より視察
- 24日 埼玉県戸田市より視察
- 28日 神奈川県相模原市より視察
- 29日 中部市議会議長会研修
- 平成二十年(二月)
- 5日 福井県敦賀市より視察
- 6日 三重県伊賀市より視察
- 8日 静岡県裾野市より視察
- 12日 神奈川県海老名市より視察
- 13日 大分県日田市より視察
- 議会運営委員会(14日)
- 15日 第三三八回臨時会
- 21日 西海岸地域の開発に関する特別委員会
- 26日 議会運営委員会
- 28日 第三三九回定例会

一般質問

今定例会は、次の24名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。なお、詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管してありますので御参照下さい。なお、市のホームページにも掲載しますので御利用下さい。

ブックスタートについて 岸本 一徳 議員

◎議員 本年三月定例会の一般質問の答弁で福祉保健部と連携し、九項目にわたり取り組みを検討しているという答弁がございましたが、宜野湾市のブックスタート事業の実施計画、予算編成、それぞれの見直し、そして決意のほどを担当部にお伺いいたします。

◎議員 本年三月定例会の一般質問の答弁で福祉保健部と連携し、九項目にわたり取り組みを検討しているという答弁がございましたが、宜野湾市のブックスタート事業の実施計画、予算編成、それぞれの見直し、そして決意のほどを担当部にお伺いいたします。

◎新田和夫教育部長 平成二十年度から二十二年度までの実施計画においては、企画部から事業採択の回答を得ております。今後の予定として、実際に保健相談センターでの

乳児健診に合わせて実証的な実験を行い、新年度の四月から七月にかけて十四名程度のスタッフに研修をさせながら体制を整え、九月にはスタートしていきたい。

マリン支援センターの進捗状況は？ 森田 進 議員

◎議員 指定管理者申し込み予定者への事業説明会が開催されたようですが、何団体が参加しましたか。

◎新田宗仁市民経済部長 市内八団体、市外八団体の計十六団体が参加しております。

◎議員 委託料の上限基準価格が各年度千九百万円となっておりますが、どのように積算したのでしょうか。

◎新田宗仁市民経済部長 本市民公共施設の管理運営に係る支出の状況を分析し、市としては警備費、清掃費等の管理

費を負担するという点で、今回の金額設定となりました。

◎議員 指定管理者に対しては利用者があるのを待つのではなく、積極的に事業プログラムを推進して、活気のある施設にするよう市からの強い指導、監督をお願いしたいと思います。

◎新田宗仁市民経済部長 漁協と海面利用等に関する協定書を締結し、庁内にプロジェクトチームをつくり積極的に運営されるよう市として指導、監督していきたい。

普天間宮周辺整備について 桃原 功 議員

◎議員 普天間宮周辺整備事業は計画から数年たつていますが、どのような経緯で今に至っているのか。

◎米須清栄企画部長 平成十四年から取り組み、平成十六年度の基本計画策定において防衛施設局から費用対効果の問題、補償費が多いことを見直しを求められ再検討となりました。今年五月に再度調整を行いました。やはり費用対効果の面で厳しいということで、今見直しに向けて調整しているところです。

◎議員 本市にはいろいろな世代がいるので普天間らしい街づくりと一緒に協議してほしいのですがいかがですか。

◎伊波洋一市長 雇用事業においてもゲストハウス構想や空き店舗対策事業など地域のみなさんとも相談しながら、普天間宮周辺事業を一つの核になる事業として、普天間全体へ波及効果があるよう取り組みたいと考えております。

◎議員 国ともしっかりと協議し、みんなで普天間の街づくりを成し遂げていきたいと思います。

認可外保育園への助成について 新垣 善止 議員

◎議員 十月に県議会で認可外保育施設への支援措置を求める意見書が議決されており、本市としても窓口で要望等が多くあると思いますが、何か支援を考えているのか。

◎米須厚福福祉保健部長 県においては政府備蓄米の支給を考えているようですが、本市も認可外保育園の意向調査を行いながら対応を考えたい。

◎議員 沖縄振興特別措置法でもうたわれているが、平等に扱われるべき子供たちの給食費等において格差が発生している。市長は中学生の入院費無料化までできた方です。不当に格差のある認可外の子供たちに給食費の助成を単費事業で行う考えがあるのか。

◎伊波洋一市長 保育に欠ける児童については、認可外園を認可園に拡充し保育できる状況にするなど、給食費だけの問題ではなく保育のあり方も含めて進めていきたい。

◎議員 待機児童解消は相当進んでいるが、今後も認可外園の認可促進と給食費等のさらなる助成もお願いしたい。



普天間宮前の中央通り

児童虐待問題について

比嘉 憲康 議員

◎議員 児童虐待は私ども沖縄県でもさまざまな形で行われております。まず、本市における児童虐待の発件数についてをお伺いします。

◎米須厚福祉保健部長 平成十六年度が百八件、十七年度百三十八件、十八年度百三十一件で、種別としては、身体虐待が二十七件、ネグレクト七十八件、心理的虐待二十六件という状況であります。

◎議員 これは通報された件数であり、氷山の一角だと思えます。次に、この虐待に関

する分析と市の取り組んでいる防止策を御説明ください。

◎米須厚福祉保健部長 虐待の傾向としては二歳までで総件数全体の八割を占め、また虐待を受け始めた時期が、生後四、五月月までで約九十%を占めており、生後四五月までの全戸を訪問する「こんちちは赤ちゃん事業」を実施してこれに対応していきたいと考えています。防止策としては、母親が抱える過重な育児負担を軽減していくことが重要だと認識しております。

いじめ及び不登校問題について

知念 吉男 議員

◎議員 去る十五日、文部科学省は〇六年度のいじめ調査を発表しました。そこで宜野湾市の小中学校のいじめ、不登校の状況をお聞きします。

◎宮城盛雄指導部長 平成十九年度十月現在、いじめ件数は小学校一件、中学校三件、十八年度は小学校三件、中学校十二件、次に不登校については平成十九年度小学校十八人、復帰した子が三人。中学校四十五人、復帰した子が六人、十八年度は小学校二十人、復帰七人、中学校七十四人、

復帰二十九人となっております。

◎議員 これは今学校や父母の皆さんが本当に心を痛めている大きな問題です。今の子供たちを取り巻く状況は、学校でも、塾でもテストと競争で非常に疲れており、このストレスを解消するには、教育方針を改善すべきだと思いが。◎宮城盛雄指導部長 社会が急速に変化して、家庭環境等もいろいろございます。これまで以上に個々の子供たちの心の状況、相談体制の強化が大事だととらえております。

めぶき前道路の拡幅整備について

我如古 盛英 議員

◎議員 前回、市長から人材育成交流センターめぶき前の排水路面あるいはボックスカルバート道路敷を含め、いろいろ検討していくとの答弁がありました。その後具体的な検討や指示がなされたのかどうかをお伺いいたします。

◎松本真治建設部長 志真志雨水幹線の整備は完了しているところであり、その上を歩道として利用しているところであります。さらに、今後該歩道を道路として拡幅整備する必要はあると思っておりますが、そのた

めには新たな用地買収や補償等が必要となってきます。現在、補助事業として採択基準とか整備手法について検討している段階であります。

◎議員 該地域は、交流センターめぶきや有料老人ホーム、共同住宅等、年々周辺の開発が進み、交通の量が多くなっていると思えます。また、地元の方々もその道路の整備に関しては本心に心より市長に期待しておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。



人材育成交流センターめぶき前道路

長田小学校の運動場管理のあり方について

又吉 清義 議員

◎議員 おかげさまで長田小学校は、芝生が入り非常にすばらしい施設となっておりますが、その維持管理において芝生を傷つけてはいけないということ、子供たちも運動場に入るなどなってしまうと、いったい何のための運動場なのかと思えますが、こういった現状を御存知ですか。

◎新田和夫教育部長 先月P.TAのほうから運動場利用のあり方についての検討依頼が届いており、本市の担当部署、校長先生、教頭先生と協議を

しております。利用についてはそれなりの条件、制約をつけざるを得ないが、学校やP.TA、御父母の皆さんと相談し、芝生も維持をしながら、今後子供たちの活動が運動場で展開できるように対応していきたいと考えております。

◎議員 ぜひ早急に皆さんで音頭をとって一緒にひざを交えてください。このままでは子供たちがかわいそうです。休み時間に運動場へ入ったらしっかりとお願いいたします。

大山田いも地域について

呉屋 勉 議員

◎議員 大山田いも地域の開発と保全について、各地権者へのアンケート調査に基づく要請を受け、今後どのような対応をしていくのか。

◎新田宗仁市民経済部長 地元の提言書を踏まえつつ関係機関と調整の上、区域ゾーニングを進めてまいります。◎松本真治建設部長 都市計画マスタープランでは、大山地区は市街地整備推進エリアの位置づけですが、一部は生産緑地として検討されているため、全エリアを開発する状

況にはございません。

◎議員 大山田いも地域の課題については、一部署のみで解決できるものではないと思えます。プロジェクトチーム設置についても今後検討していただきたい。

志真志小学校の通学路整備について 平良 眞一 議員

○議員 志真志小学校への通学区域再編に伴う通学路整備について、教育委員会はどのように考えていますか。

○新田和夫教育部長 以前より我如古地域の子供たちの志真志小学校への通学路については、安全面の確保が必要であると認識しておりますので、建設部のほうにすぐに準備に入ってもらいたいと要請をしているところです。

○議員 関係部署との協議はどの程度進んでいますか。

○新田和夫教育部長 建設部

郷友会等を法人とみなすことについて 名城 宏 議員

○議員 市は、郷友会所有の資産へ課税した理由を公共団体と認定している自治会とは異なる独自の組織活動を行っているとし、自治会へ財政支援しても収入がない自治会へ財産上の格差を生じさせ、不公平感があると説明しました。しかし、地域によっては、郷友会が文化財整備や行事開催等多くの支出もしておりますがどう考えますか。

○伊波信栄総務部長 公的資産は非課税ですが、収益的資産は課税が原則であります。

万年通りの整備事業について 呉屋 等 議員

○議員 都市計画道路三十四ー七十一 普天間の万年通りについて、都市計画街路に決定してから現在に至るまでの経緯について伺いたい。

○松本真治建設部長 当該道路については、昭和四十三年都市計画決定以降、平成八年度に道路予備設計を実施し、普天間再開発事業とあわせて事業化に向けて調整を進めておりましたが、普天間再開発事業が見送られたことにより街路事業も見送られたという経緯があります。

○議員 今後は地域の皆さまにこれまでの経緯を説明してもらいたい。さらにヒアリング等を行うことで地元の方々の意見を吸い上げ、一日も早い事業の開始を要望いたします。

○議員 県道三十五号線本町通り側は整備できたのに対し、万年通り側が整備できないことについて御説明ください。

○松本真治建設部長 街路事業については、平成十五年度より国庫補助が原則廃止になったため、事業化が厳しい状況にあります。

○議員 今後は地域の皆さまにこれまでの経緯を説明してもらいたい。さらにヒアリング等を行うことで地元の方々の意見を吸い上げ、一日も早い事業の開始を要望いたします。

真栄原公民館周辺の道路整備について 知名 朝喜 議員

○議員 真栄原区公民館地域周辺の道路整備事業については、現在どのような状況になっていきますか。

○松本真治建設部長 この地域は、佐真下土地区画整理事業の検討段階で実施を見送るとして、地域説明会で市の方針を説明した経緯があります。今後は、地元からの要請を踏まえ、生活道路の整備について、検討していきたいと考えております。

○議員 この地域は佐真下土地区画整理事業計画から外されていくということですか。

○松本真治建設部長 当時の説明では、この地域は外していきなという考え方で進めており、今後何らかの方法で整備する必要があるというふうに説明はされています。

○議員 事業をやるのかやらないのかということをはっきりさせておかないと、そのままだでは地域住民もどういふうに土地を利用していくのかわかりませんので、地域の方が納得するような形で、早目に説明をしていただきたい。

嘉数小学校の建てかえ計画について 谷畑 誠 議員

○議員 防犯監視設備について、カメラの設置計画はございますでしょうか。

○新田和夫教育部長 現時点において検討しておりません。

○議員 防犯抑止力として非常に効果があり、ぜひ設置して安全な学校を目指してほしいのですがいかがでしょうか。

○宮城盛雄指導部長 防犯については確実に機能するのは何かを今後検討していきたい。

○議員 小学校に併設される地域連携施設について、その位置と活用法についてお聞か

せください
○新田和夫教育部長 裏門に近い場所に設置し、学校と地域社会が連携、協力する拠点となるように、またPTA会活動もできるよう整備していきたいと考えております。
○議員 学校での説明会においてPTA室は二階に設置することを聞き、地域の方から出入りに支障があるのではないかと声があります。緊急時に出入りがしやすいよう一階のほうにPTA室を設置するよう提案したいと思います。



普天間万年通り

いじめ対策について

伊波 一男 議員

○議員 本市のいじめ実態報告が小・中学校で計四件と少なく、喜んでおります。どのような取り組みをしたのか。

○宮城盛雄指導部長 アンケートでの状況把握、担任等が児童理解に努めること、相談体制等、未然に防ぐことを主に取り組んだ結果と考えます。

○議員 子供から直接SOSの発信をキャッチする場所を設けていると聞いていますが。

○宮城盛雄指導部長 いじめ一〇番や市の青少年教育相談室、適応指導教室及び児童

家庭課、学校教育課、市の相談室等もあり、それと昨年度市民大会でつくった電話番号の書かれたカードも配っており、子供が訴えやすい環境づくりに努力しております。

○議員 いじめに対し、子供のSOSに即時対応できるいじめレスキュー隊というのを創設してはどうか。そこに行けばすぐ解決するという形で相談したら、また相談しなさいねでは、もう苦痛なのです。その場で対応し、さっと動けるようにしていただきたい。

ごみの減量化について

座間味 好子 議員

○議員 家庭ごみの排出量が、本市は沖縄市や北谷町と比較して、低い数値であり、市民や行政のごみ減量への努力のあらわれと高く評価しますが、一人当たりの年間ごみ処理経費は幾らでしょうか。

○新田宗仁市民経済部長 十八年度の処理経費は、六千四百六十四円となっております。

○議員 生ごみ処理容器の購入台数を見ますと、本年十一月末で前年度総数より高い数値ですが、特筆できる何か理由がありますか。

○新田宗仁市民経済部長 本年四月から購入補助額を二万円から三万円に増額したこと、さらに処理容器自体が随分改善されたことも購買につながったと思っています。

○議員 各地域で専門家による堆肥づくりの講習会を実施して、高齢者参画のフラワーフェスタの開催を提言いたしますが、御見解を伺いたい。

○新田宗仁市民経済部長 専門家を招いて、指導を受けながら緑をふやす行動ができれば、計画してまいります。

ごみ減量化対策について

大城 政利 議員

○議員 本市で平成八年に策定された一般廃棄物処理基本計画の中で、十年を経てなお実施されない項目が半数以上あり、非常に疑問を感じるが。

○新田宗仁市民経済部長 本市の一人当たりのごみ排出量は国平均に比べ三十%、県平均と比較しても十六%の減量化を達成し、ごみ分別や資源化体制の面でも進んでいます。計画以上に減量化を進めてきたことを御理解いただきたい。

○議員 以前小学校に導入した一台百三十三万円の大型ごみ処理機二台、現在はほこりをかぶり、放置されているが。

○宮城盛雄指導部長 再度調査を入れて確認したい。

○議員 那覇市が実施したレジ袋有料化でマイバッグ持参率五割を達成したと聞いたが。

○新田宗仁市民経済部長 那覇市の例を参考にしながら、本市でも今後考えていきたい。

○議員 平成八年に設定したこの目標をいまだ達成できない。これは極めて怠慢ではないかなと。もっと積極的、真剣に取り組んでいただきたい。



倉敷ごみ処理場内

神宮寺周辺のまちづくりについて

伊佐 光雄 議員

○議員 普大間飛行場周辺まちづくり事業についての経過をみておりますが、本構想の当初予算額は幾らだったのか伺いたい。

○米須清栄企画部長 基本構想に基づいた総事業費が、平成十六年の議会で四十五億五千万円と答弁しております。

○議員 当初予定の九十%補助が七十五%になり、財政的に厳しいとして今の十六億円に縮小したと理解しておりますが、そのとおりなのか。

○米須清栄企画部長 財政負

担が大きいのも一因ですが、地権者独自の土地利用計画があり、外さざる得ないとして規模を縮小した経緯です。

○議員 九十%補助に持つてくれば、事業が可能ではなかったかなという感じがしているわけですが、そのとき伊波市長は、防衛庁とかけ合ったことがあるかどうか伺いたい。

○伊波洋一市長 私が就任する時点で、最終的に七十五%補助が確定しておりました。したがって、私自身が要請はしておりません。

各種団体への補助について

天久 盛忠 議員

○議員 市長は健康づくりのための市民ウォーキングを推進しますと公約され、三月に事業を展開されようとしておりますが、その事業概要についてお聞きしたい。

○米須厚福祉保健部長 宜野湾市オリジナル体操の普及事業の一環として、市民の健康意識を高め運動する機会の充実を図る目的に、三月二日に向けて今準備を進めています。

○議員 宜野湾市レクリエーション協会には、ウォーキング指導員の資格を持った会員

が多く、知恵をお借りして健康づくりに役立ててほしい。そこで、同協会への補助金交付について検討する考えがあるかどうか伺いたい。

○新田和夫教育部長 非常に財政が厳しい状況です。それでも議論は必要だと思いますが、現時点で新たな補助金支給は困難だと考えております。

○議員 平成七年結成で実績も十分ありますので、ぜひ検討され、また団体にその事業を委託する方法も考えられますのでお願いしたい。

市商工会への補助金交付について 前川 朝平 議員

◎議員 宜野湾市商工会に対して、その振興が重要であるということ、補助しているのはどの事業なのか。

◎新田宗仁市民経済部長 地域総合振興事業という形で、現在九百十六万円の補助を実施し、商工会のほうで振り分けながら活用しています。

◎議員 規則では補助を受けるところは、事業の経過報告書も出さないと書いてあります。収支報告書は出されているが、どの事業に振り分けましたという事業経過報告書

は出ていないのではないですか。

◎新田宗仁市民経済部長 商工会の総会資料の事業報告をもつて、事業経過報告書の取り扱いになっており、今後はしっかりと改めながら、別添で徴収していきたい、大変申しわけなく思っております。

◎議員 市民に説明する資料がないといかぬでしょう。その責任は、当然議会も問われるわけです。何も商工会に補助するな、ではないです。やっぱりそれなりのことをきちりやっていたらいい。

諸犯罪防止対策及び地域等との連携 喜舎場 保 議員

◎議員 オレオレ詐欺、融資保証金詐欺、還付金詐欺が全国で頻繁に起きていますが、本市としてこういう詐欺行為に対し、マニュアル等を持っておりですか。

◎新田宗仁市民経済部長 マニュアル等については、市独自で策定はしてございませんが、警察や県民生活センターの対応マニュアルを参考にしながら、マニュアル化に向けても情報収集をしていきたい。

◎議員 次に、空き巣ねらい、窃盗、万引き等の防止対策に

宇地泊第二土地区画整理事業について 島袋 亀次 議員

◎議員 現在の進捗状況を教えてください。

◎松本真治建設部長 事業ベースで六十五%となっております。また、事業期間を平成二十一年度まで延伸しておりますが、今年度限りで国庫補助が終了いたします。

◎議員 この事業、あと何力年かかるのか見えない状況でありまして、当局としては完了予定年月日の目安はつけておりますか。また、予算の確保をどのようにしていくつもりでしょうか。

◎松本真治建設部長 完了目標といたしましては、五年間延伸いたしました。平成二十六年度と考えています。そして、今後の予算といたしましては、平成十九年度に補助事業が終了いたしますので、今後は保留地処分金とか地方特定財源を利用しながら事業の進捗を図ってまいります。

◎議員 平成六年からの事業で、余りにも長期化して非常に心配しております。これ以上の再延長のないように頑張ってください。



宇地泊第二土地区画整理地域

児童の医療費助成について 大城 君子 議員

◎議員 医療費助成の恩恵がすべての児童に受けられるような制度として、自動償還払い方式と聞いておりますが、本市で検討されておりますか。

◎米須厚福祉保健部長 現在、市内の医師会、歯科医師会、薬剤師会と調整を行っているところで。方法として、利用者はまず医療機関で一部負担金をお支払いし、医療機関から市に一部負担金の報告をいただきます。その後、助成金は後日、指定の口座に自動的に振り込むという方法です。

◎議員 自動償還払いの早期実現にしっかりと取り組みますでしょうか。

◎米須厚福祉保健部長 医師会、歯科医師会、薬剤師会と十分な調整、対策をとりながら三月診療分からは申請をしなくてもいいような方法で対応していきたい。

嘉数小学校の全面改築について 伊波 秀男 議員

◎議員 現在、三十人学級への対応は考慮されてませんが、将来少人数クラスへの変化に対応できるように工夫した設計ができないでしょうか。

◎新田和夫教育部長 学校施設の建設に当たりましては、文部科学省の補助を想定しておりますので、学校建設補助基準で一クラス四十人学級となっております。少人数クラスについては、スペースを確保しながら軽微な工事に対応できるように考えていきたい。

◎議員 次に異学年の交流ス

ペーは考えられていますか。

◎宮城盛雄指導部長 今回オープン仕様になっていますので、各教室の前の廊下部分に広くスペースをとり、また各学年教室ごとにスペースを設けています。このスペースというのは学習や交流のスペースとして多目的に使える部分ですので、学校長の方針のもと異学年の交流もできるとおもいます。

◎議員 工事期間中の子供たちの安全の確保をよろしくお願ひします。

第336回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第73号	平成19年度宜野湾市一般会計補正予算(第6号)	原 案 可 決
議案第74号	平成19年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原 案 可 決
議案第75号	平成19年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原 案 可 決
議案第76号	平成19年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原 案 可 決
議案第77号	平成19年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原 案 可 決
議案第78号	平成19年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原 案 可 決
議案第79号	交通事故に関する和解等について	同 意
議案第80号	道路施設に係る車両事故に関する和解等について	同 意
議案第81号	市立中央公民館内事故に関する和解等について	同 意
認定第1号	平成18年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第2号	平成18年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第3号	平成18年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第7号	平成18年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第8号	平成18年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
決議案第3号	未成年者の飲酒防止に関する宣言決議	原 案 可 決
決議案第4号	米軍CH-53D型ヘリと部隊の普天間飛行場への配備に対する抗議決議	原 案 可 決
意見書第8号	割賦販売法の抜本的改正に関する意見書	原 案 可 決
意見書第9号	公契約における公正な賃金・労働条件の確保に関する意見書	原 案 可 決
意見書第10号	道路財源の確保と道路整備の推進に関する意見書	原 案 可 決
意見書第11号	米軍CH-53D型ヘリと部隊の普天間飛行場への配備に関する意見書	原 案 可 決
陳情第14号	特別支援教育に関する要望	採 択

事件番号	事 件 名	議決結果
陳情第18号	悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書の提出について	採 択
陳情第19号	公契約における公正な賃金・労働条件の確保を求める意見書の採択について	採 択
陳情第20号	義務教育国庫負担堅持及び2分の1復元を求める要請	採 択
陳情第21号	「労働安全衛生委員会」の設置を求める要請	採 択
陳情第22号	「30人以下学級実現」のための要請	採 択
陳情第23号	シルバー人材センター事業の拡大、援助、助成の充実について	採 択
陳情第26号	「道路特定財源の暫定税率の延長を求める意見書」の採択について	採 択
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第8号 宜野湾市のキャンプ瑞慶覧の返還についての要請。 陳情第25号 普天満宮及び普天満山神宮寺周辺のまちづくりについて。	承 認 (総務常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第17号 妊婦健康診査の公費負担による受診回数と料金設定について。 陳情第24号 平成20年度福祉関係予算及び施策の充実について。	承 認 (経済民生教育常任委員会)

第337回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
決議案第5号	在沖米海兵隊員によるタクシー強盗致傷事件に対する抗議決議	原 案 可 決
意見書第12号	在沖米海兵隊員によるタクシー強盗致傷事件に関する意見書	原 案 可 決

第338回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
決議案第6号	米兵による女子中学生暴行事件に対する抗議決議	原 案 可 決
意見書第13号	米兵による女子中学生暴行事件に関する意見書	原 案 可 決